

# 荻窪病院だより

医療法人財団 荻窪病院 広報誌

2021年3月25日発行

発行責任者:村井 信二

企画/編集/印刷 地域連携室

〒167-0035

東京都杉並区今川 3-1-24

代表 TEL:03-3399-1101

地域連携室直通:03-3399-0257

ベッドメイキングをする菊原NA  
ナースエイドのメインの仕事の一つ



患者さんへの配膳は  
看護師と協力して

## 荻窪病院の ナースエイド

看護部に所属し、看護師長をはじめとした看護職の指示の下、患者さんの療養上のお世話や環境整備を行います。現在、幅広い世代の28名のナースエイドが病棟や外来に在籍、男性も多く活躍中！ 教育研修も定期的に行われています。



清掃・消毒作業を行う北島NA

## その機転と笑顔、明るく現場を支える看護補助 「ナースエイドの1日は、あつじくじ間」

「エイドさくらん！」

病棟で日に何度となく聞こえる看護補助者を呼ぶ声。機転をきかせ看護師の求めにテキパキ応えていくのは、水色のユニフォームの「ナースエイド」。その名の通り看護職を助ける存在として、病棟や外来の環境整備、診療・検査のサポート、患者さんの身边のお世話にあたる、チーム医療の一員です。

今回は、入院患者さんにとつて身近な病棟ナースエイドの仕事について、フロアで一緒に働く3人に話を聞きました。「常に動きっぱなしの毎日です。整形外科が中心の病棟で、手術室へお迎え用ベッドを降ろしに1日に7、8回行き来することも。検査の付き添い、体位交換、食事介助や看護師

と一緒に

と一緒のトイレ介助など患者さんと接することなどがとても多いです」と話すのは、整形外科病棟

歴4年の菊原NA。退院後のベッドメイキングや清掃・消毒から、検体の提出、薬剤の受け取り、時には患者さんの代わりに売店へと、1日があつじくじ間に過ぎます。

**看護師が何を求めているか  
先回りができるように**

ナースエイドの仕事は、看護師の指示を受けて動くのが基本。「検査室への同行もエイドが連れていっても大丈夫な方なのか、車イスに移乗をするときは足をつけてよい方なのか、気を付けるべき点は何なのか看護師から情報をもらいながら動きます。最初は医療用語も知らず、看護師が何を話しているかわかりませんでした、仕事を重ねるうちに、

「世代も違う3人ですが声をかけあいながらうまく業務を分担していると思います」と宮野NA



荻窪病院は  
地域医療に  
貢献します

理念

患者さんへ安心で信頼される医療を提供します。  
職員へやり甲斐のある仕事と豊かな生活の場を提供します。

基本方針

- 1.急性期医療に全力で取り組み、地域社会に貢献します。
- 2.個人の権利を尊重し、相互信頼に基づいた患者さん中心の医療を提供します。
- 3.豊かな人間性と優れた技能を有する医療人の育成に努め、活力のある病院づくりをします。
- 4.経営の健全化に努め、質の高い医療を地域に提供し続けます。



楽しいと思  
いくことを  
取り組んで  
位を決めて  
る中、優先順  
し込んでく  
な業務が差  
います。様々  
な業務が差  
し込んでく  
る中、優先順  
位を決めて  
取り組んで  
いくことを  
楽しいと思

業務は早番・日勤・遅番の3シフト。「早番は患者さんのお顔拭きや朝食の介助、日勤は清拭の準備…など、担当作業を分けてはいますが、その時できる人、手の空いている人が、臨機応変に対応するようにしています。様々な業務が差し込んでくる中、優先順位を決めて取り組んでいくことを楽しいと思

**大切な患者さんの時間**

自然に求められていることがわかるように。すると先に準備すべきことが見え、やり取りも簡潔になり、仕事が楽に、スムーズになっていきました」と菊原NA。  
3人とも口を揃えて病棟の看護師は明るくて元気、どんなに忙しい時でも質問には丁寧に指示してくれる、と言います。「手がいっぱいの際は、今じゃないとダメですか？と看護師に相談しながら業務の優先順位を決めていきます」と宮野NA。気軽に声を掛け合えられる関係性が大事なようです。

える人はこの仕事に向いているかもしれない」（菊原NA）。  
「ちよつとでもスキマの時間ができたら、そこでできる業務がないか常に考えています。そして思い立ったら即やる。すぐにやらないと別のことが入ってくるので」（北島NA）と、忙しい毎日ですが、3人が大切にしているのが、患者さんの時間です。「整形外科は患者さんの回復が目に見えてわかる病棟。」車イスから松葉杖になったんですね」とお声をかけると、とても喜んでくださり、お互いがよい気持ちに」（菊原NA）。  
入院期間が長い方とは世間話をしたりして、お互い顔がわかるように。「退院後にリハビリにいらした際に、こんなに元気になりました、と声を掛けてくださってとてもうれしく思いました」と宮野NA。やりがいにつながる患者さんとの関わりで常に心がけているのは、「笑顔でいること。自分に余裕がないと、そのつもりでなくても態度や口調に出してしまうので、笑顔と余裕を大切にしたいですね」と北島NA。「痛みは患者さんにしかわからないもの。どんなに忙しくても患者さんの歩幅に合わせることを忘れずにいたい」（菊原NA）という温かな心意気が今日も現場を支えています。

Ogikubo Hospital Topics

毎年行われる杉並救急業務連絡協議会による救急業務功労者の表彰ですが、今年度は新型コロナウイルス感染症患者さんの受け入れに尽力したとして、布袋祐子副院長と市川智一地域連携室長が1月に表彰を受けました。  
診療部長でもある布袋副院長は、率先して発熱外来やPCRスポットに従事し、速やかな診療体制作りを行いました。市川室長はコロナ禍における保健所や医師会との関係構築のみならず、多職種をまとめる院内連携においても力を発揮しました。  
どの病院もが直面した未曾有の感染症クライシス。様々な出来事に遭いながらも、当院は今後も地域の皆さまのため急性期医療に取り組んでまいります。



感謝状を手にする、布袋祐子副院長(左)と市川智一地域連携室長(右)。

新型コロナウイルス感染症  
対応に対し、  
感謝状を授与されました

よろしくお願ひします

(4/1付) 入職

- |         |       |         |      |         |      |         |      |     |      |    |      |      |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |     |    |      |    |      |       |     |       |     |    |      |
|---------|-------|---------|------|---------|------|---------|------|-----|------|----|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|-----|----|------|----|------|-------|-----|-------|-----|----|------|
| 初期臨床研修医 | 五十嵐秀富 | 初期臨床研修医 | 東藤瑠華 | 初期臨床研修医 | 安藤博堯 | 初期臨床研修医 | 熊坂真央 | 麻酔科 | 島津恵介 | 眼科 | 鈴木克也 | 産婦人科 | 仁木晃子 | 整形外科 | 岡村駿 | 整形外科 | 奈良百恵 | 整形外科 | 吉峰知宏 | 整形外科 | 古郡宏行 | 整形外科 | 関広幸 | 外科 | 清河駿樹 | 外科 | 浅田祐介 | 循環器内科 | 福島博 | 循環器内科 | 佐藤萌 | 内科 | 廣部航平 |
|---------|-------|---------|------|---------|------|---------|------|-----|------|----|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|-----|----|------|----|------|-------|-----|-------|-----|----|------|

退職 (3/31付)

お世話になりました

- |         |       |         |       |         |      |         |       |     |      |     |      |       |       |      |       |      |     |      |      |    |       |    |     |       |      |       |      |    |      |    |      |
|---------|-------|---------|-------|---------|------|---------|-------|-----|------|-----|------|-------|-------|------|-------|------|-----|------|------|----|-------|----|-----|-------|------|-------|------|----|------|----|------|
| 初期臨床研修医 | 保田竜太郎 | 初期臨床研修医 | 岡田このみ | 初期臨床研修医 | 田中西佳 | 初期臨床研修医 | 大田絵里子 | 救急科 | 米沢光平 | 麻酔科 | 鈴木隆史 | 血液凝固科 | 宮崎康太郎 | 産婦人科 | 村上のぞみ | 整形外科 | 中村匠 | 整形外科 | 福田良嗣 | 外科 | 矢島慶太郎 | 外科 | 岩間望 | 循環器内科 | 里見夏子 | 循環器内科 | 北川奨悟 | 内科 | 東條誠也 | 内科 | 水島一郎 |
|---------|-------|---------|-------|---------|------|---------|-------|-----|------|-----|------|-------|-------|------|-------|------|-----|------|------|----|-------|----|-----|-------|------|-------|------|----|------|----|------|

常勤医師  
入退職のお知らせ

